【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成20年10月9日(2008.10.9)

【公開番号】特開2000-83943(P2000-83943A)
【公開日】平成12年3月28日(2000.3.28)
【出願番号】特願平11-236344
【国際特許分類】
　Ａ６１Ｂ　 6/03　　 (2006.01)
　Ｈ０１Ｂ　11/00　　 (2006.01)
　Ｈ０１Ｂ　 7/17　　 (2006.01)
　Ｈ０１Ｂ　 7/42　　 (2006.01)
【ＦＩ】
　Ａ６１Ｂ　 6/03　　３２１Ａ
　Ｈ０１Ｂ　11/00　　　　Ｚ
　Ｈ０１Ｂ　 7/18　　　　Ｄ
　Ｈ０１Ｂ　 7/34　　　　Ｄ

【手続補正書】
【提出日】平成20年8月26日(2008.8.26)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】　少なくとも１つの導体層、
前記導体層に隣接して配置される第１の遮蔽層であって、該第１の遮蔽層が前記第１の遮蔽層に対して斜めに横切って延びている第１の断熱部を有する前記第１の遮蔽層、
前記導体層と前記第１の遮蔽層との間に配置され、ケーブルの第１の端から第２の端まで連続して結合されている第１の絶縁層、
前記第１の遮蔽層に対向する側において前記導体層に隣接して配置された第２の遮蔽層、及び
前記第２の遮蔽層と前記導体層との間に配置された第２の絶縁層、
を含み、
前記第２の遮蔽層が前記第２の遮蔽層に対して斜めに横切って延びている第２の断熱部を有し、
前記第１及び第２の断熱部が互いに反対の方向に傾斜していることを特徴とするケーブル。
【請求項２】　少なくとも１個の検出器、データ収集装置（ＤＡＳ）、及び前記検出器を含むコンピュータ断層撮影システム用のケーブルにおいて、
前記検出器を前記ＤＡＳに対して電気的に接続する導体層、
前記導体層に隣接して配置され且つ第１の断熱部を有する第１の固体遮蔽層であって、前記第１の断熱部が、前記第１の固体遮蔽層において複数の開口を有し、該複数の開口が前記第１の固体遮蔽層を斜めに横切って延びる一連の複数の開口である、前記第１の固体遮蔽層、
前記導体層と前記第１の固体遮蔽層との間に配置され、ケーブルの第１の端から第２の端まで連続して結合されている第１の絶縁層、
前記第１の固体遮蔽層に対向する側において前記導体層に隣接して配置され且つ第２の断熱部を有する第２の固体遮蔽層であって、前記第２の断熱部が、前記第２の固体遮蔽層に

おいて複数の開口を有し、該複数の開口が前記第２の固体遮蔽層を斜めに横切って延びる一連の複数の開口である、前記第２の固体遮蔽層、及び
前記導体層と前記第２の遮蔽層との間に配置された第２の絶縁層を含み、
前記第１及び第２の断熱部が互いに反対の方向に傾斜していることを特徴とするケーブル。
【請求項３】　少なくとも１個の検出器、データ収集装置（ＤＡＳ）、及び前記検出器を含むコンピュータ断層撮影システム用のケーブルにおいて、
前記検出器を前記ＤＡＳに対して電気的に接続する導体層、
前記導体層に隣接して配置される第１の遮蔽層であって、該第１の遮蔽層が前記第１の遮蔽層に対して斜めに横切って延びている第１の断熱部を有する前記第１の遮蔽層、
前記導体層と前記第１の遮蔽層との間に配置され、ケーブルの第１の端から第２の端まで連続して結合されている第１の絶縁層、
前記第１の遮蔽層に対向する側において前記導体層に隣接して配置された第２の遮蔽層、及び
前記第２の遮蔽層と前記導体層との間に配置された第２の絶縁層、
を含み、
前記第２の遮蔽層が前記第２の遮蔽層に対して斜めに横切って延びている第２の断熱部を有し、
前記第１及び第２の断熱部が互いに反対の方向に傾斜していることを特徴とするケーブル。
【請求項４】　前記ケーブルが柔軟である請求項１乃至３のいずれかに記載のケーブル。
【請求項５】　前記導体層が複数の導体を含んでいる請求項１乃至３のいずれかに記載のケーブル。
【請求項６】　少なくとも１個の検出器、データ収集装置（ＤＡＳ）、及び前記検出器を前記ＤＡＳに対して電気的に接続するためのケーブルを含むコンピュータ断層撮影システムにおいて、
前記ケーブルが
少なくとも１つの導体層、
前記導体層に隣接して配置される第１の遮蔽層であって、該第１の遮蔽層が前記第１の遮蔽層に対して斜めに横切って延びている第１の断熱部を有する前記第１の遮蔽層、
前記導体層と前記第１の遮蔽層との間に配置され、ケーブルの第１の端から第２の端まで連続して結合されている第１の絶縁層、
前記第１の遮蔽層に対向する側において前記導体層に隣接して配置された第２の遮蔽層、及び
前記第２の遮蔽層と前記導体層との間に配置された第２の絶縁層、
を含み、
前記第２の遮蔽層が前記第２の遮蔽層に対して斜めに横切って延びている第２の断熱部を有し、
前記第１及び第２の断熱部が互いに反対の方向に傾斜している
ことを特徴とするコンピュータ断層撮影システム。
【請求項７】　前記導体層が前記検出器を前記ＤＡＳに対して電気的に接続するように配列された複数の導体から成っている請求項６記載のシステム。
【請求項８】　前記導体が銅から成る請求項７記載のシステム。
【請求項９】　前記第１及び第２の遮蔽層が銅から成る請求項６記載のシステム。
【請求項１０】　前記第１および第２の遮蔽層が固体であり、前記第１の断熱部が前記第１の遮蔽層において複数の開口を有し、該複数の開口が前記第１の固体遮蔽層を斜めに横切って延びる一連の複数の開口であり、前記第２の断熱部が前記第２の遮蔽層において複数の開口を有し、該複数の開口が前記第２の固体遮蔽層を斜めに横切って延びる一連の複数の開口である請求項６記載のシステム。